

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

積水化学グループによるCSR活動が、木津北地区でおこなわれました。

■CSR活動とは

企業の社会的責任として実施される活動で、積水化学グループでは、「事業活動を通じた環境貢献」を基本的な考え方として、1997年度から環境貢献活動を続けられています。

「事業活動を通じた環境貢献」は、従来品と比較して環境特性に優れた「環境貢献製品の普及推進」と、CO2や廃棄物の削減などの「環境負荷削減」を目的としており、従業員参画の基、積水化学グループは、CSR活動に積極的に取り組んでおられる企業です。

■「積水化学の森・木津川」保全活動

5月17日に木津北地区において、積水化学グループのCSR活動が実施されました。

当日は、17人が参加され、本地区で里山保全活動をされている「鹿背山倶楽部」と「NPO法人 京都発・竹・流域環境ネット」の指導の基、竹の間伐や苗木(クヌギ)の植樹作業等をおこないました。

参加者からは、「自然の中で、竹の間伐作業やタケノコ刈りを体験し、里山の大切さを感じることができた。小さな活動が、里山の保護に繋がっていければと思う」とコメントをいただきました。

なお、この積水化学グループの木津北地区におけるCSR活動は、昨年度から取り組まれており、平成30年度まで年数回継続して実施され、本地区の保全活動に対して国土緑化推進機構を通じて資金提供もしていただいています。

(集合写真)



(竹林間伐作業)



木津北地区関係イベント情報

第2回 鹿背山城何でも知ろう連続講座

と き 8月3日(日)

ところ 中央交流会館「いずみホール」

内 容 ・鹿背山城の模型展示および写真説明(午前11時30分～午後1時30分)

・講演(午後1時30分～4時30分)

演題:「松永久秀の政治動向と南山城」

講師:天野 忠幸 氏(関西大学非常勤講師)

演題:「鹿背山城は松永久秀の城であるのか」

講師:森嶋 康雄 氏(山城郷土資料館主査)

参加費 700円(資料代含む)

定 員 先着順180人(事前申込不要)

主 催 木津の文化財と緑を守る会



講師:天野 忠幸 氏



講師:森嶋 康雄 氏

木津北地区保全推進室(都市計画課内) ☎75-1222